

科目群	科目区分等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	1 単位 保育の表現技術	音楽表現 I	澤田 まゆみ	1 年次	秋

授業のキーワード	楽典・伴奏法・音楽表現
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	音楽に関する基礎知識、技術を確認したうえで、子どもをとりまく音環境や声、簡易楽器について学びます。また、毎回実施する「子どもと歌おう！コーナー」では、具体的な子どもとのかかわり、音楽表現活動の展開を体験し、考察していきます。
履修のアドバイス・ 前提科目等	日頃から声やリズム、音について関心をもち、自らが一人の表現者として子どもたちの前に立つことができるよう、心がけて下さい。ピアノレッスンⅡを同時受講すること。五線ノートを各自購入しておくこと。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	奏法 (1)	楽器に触れる、各楽器の奏法について	第 9 講	子どもをとりまく音環境 (1)	音をきく・さがす 身近な素材で楽器をつくる
第 2 講	奏法 (2)	鍵盤楽器の基礎知識と奏法	第 10 講	子どもの発達と音楽表現 (1)	発達に応じた音楽表現活動①
第 3 講	音楽基礎 (1)	強弱法・速度法	第 11 講	子どもの発達と音楽表現 (2)	発達に応じた音楽表現活動②
第 4 講	音楽基礎 (2)	音階・調性	第 12 講	音楽教育の歴史	ダルクローズ、オルフ、コダーイ、モンテッソーリ 他
第 5 講	音楽基礎 (3)	和音・コードネーム	第 13 講	子どもをとりまく音環境 (2)	文化的・地域的音環境と音楽表現
第 6 講	歌とリズム (1)	歌あそび・リズムあそび①	第 14 講	まとめ	様々な音楽表現活動とその展開
第 7 講	歌とリズム (2)	歌あそび・リズムあそび②	第 15 講	定期試験	筆記試験
第 8 講	歌唱法 (1)	声について	評 価 方 法		授業への取組み 20%、発表 20%、提出物(ノート他) 10%、定期試験 50%
備 考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
神原雅之、鈴木恵津子監修・編著『幼児のための音楽教育』(教育芸術社)					